

「かんきょう」パンフレット

フォローアップ自己評価結果

2月8日(水)フォローアップ自己評価を実施しました。7月の定期評価で指摘された、文書管理の問題、社会貢献の実績等が社員に伝わっていない事などの改善状況が確認されました。また、K E S 推奨事項の改善進捗、緊急対応訓練時の反省点、2011年度の環境目標進捗などフォローを受けました。話題の中心となったのは、次年度の目標設定に関する事で5年間同じ目標を活動内容に盛り込んで、変化に乏しいなどの指摘がありました。反面、活動として評価の高い社会貢献などは数値目標にし難いなど、活動上のメリット、デメリットも浮き彫りになるなど、今までとは違った角度からの指摘がありました。フォローアップの内容を踏まえ、次年度の目標を設定します。

当社のホームページがリニューアルされました

会社のホームページが刷新された機会に、環境活動のページを追加して、環境宣言文をはじめ、環境の様々な情報を発信することにしました。まず手始めに、環境目標の進捗状況や過去に発行した家庭用かんきょうパンフレット、水戸市環境保全会議の活動などを掲載しました。これからは、毎月発行しているパンフレットや、社内行事など、広報を充実させるとともに使用します。また、K E S が要求する環境宣言等の「速やかな公開」にも対応できると期待しています。しかしながら、情報の中にはプライバシーに関することや著作権などの問題もあり、公開する情報や写真などは、これまで以上の配慮が必要と考えています。皆さんの情報提供をお願いします。

水戸市環境フォーラムが開催されました



水戸市環境フォーラムの様子

2月5日(日)、水戸市交際交流センターを会場に、「水戸市環境フォーラム」が開催されました。今回の環境フォーラムは、水戸市の放射線影響について、農業関係の方や、放射線などを計測する公衆衛生検査センター技士の意見等を聞かせていただきました。私、高橋もパネラーの一人として、放射線のリスクをどのように捉え、自分たちの健康をどのように管理して行くかといったテーマで発表させていただきました。今後、十数年間、いやおう無く放射線の影響にさらされて行きますが、環境問題の一つになることは確実で、ガンなどのリスクなどこれからも調べて行きたいと思います。

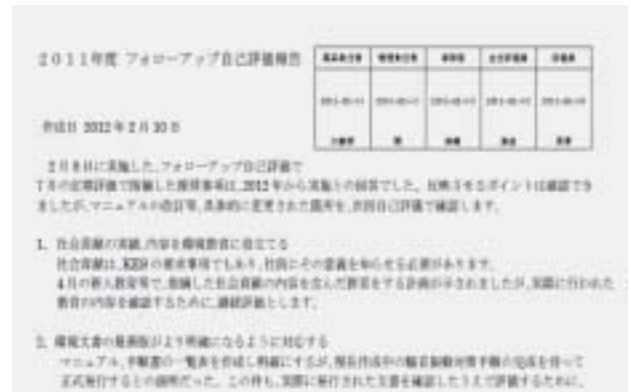
環境コラム 「水戸市の放射線状況」

水戸市の放射線状況は、昨年5月以降徐々に低下し、昨年8月頃から、市内の空中線量は(地上1mを基準に測定した放射線量)ほぼ0.1~0.25 μ SVで変動していません。心配されたホットスポットも、水戸市地域安全課、水戸市環境保全会議の有志が、様々な状況で調査しましたが、幸いなことに発見されていません。私も、簡易の放射線量計をもって、水戸の街を四方八方飛び回りましたが放射線量が高い場所は、確認出来ませんでしたが、森や林のある場所が高い傾向にあり、これは水戸の近辺は針葉樹林が多く、葉などに定着していたためと推測しています。雨どい付近が高いといわれていますが、雨で放射性物質が移動しているためで、測定した結果は特に問題はありませんでした。詳しい対処法を知りたい方は、高橋までご連絡ください。

第72号 (社内環境情報紙)

2012年3月6日

青柳工業株式会社 環境会議 事務局



フォローアップ自己評価報告書



ホームページの環境活動画面